

平成25年度

業務実績・決算の概要

地方独立行政法人山口県立病院機構

目 次

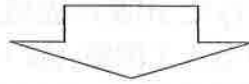
1. 平成25年度業務実績	1
2. 平成25年度決算	4
3. 平成25年度収支実績の前年度対比	5
4. 平成25年度収支計画と収支実績の対比	7

平成25年度業務実績

1 自己評価結果

(1) 自己評価の方法

- ① 年度計画の個別項目ごとに達成状況を5段階評価（5点、4点、3点、2点、1点）
 ※3点が標準（達成度90～100%未満）



- ② 年度計画の4つの大項目ごとに達成状況を5段階評価（s、a、b、c、d）
 ※bが標準（評点①の単純平均値2.7以上3.4以下）



- ③ 年度計画全体の達成状況を5段階評価（S、A、B、C、D）
 ※Bが標準（評点②の加重平均値2.7以上3.4以下）

(2) 自己評価の結果

◆全体的な状況

中期計画全体の進捗は「概ね順調」（標準のB評価）

◆評価概要

区分	評価 項目数	評点別項目数					評点 平均値	評定
		5点	4点	3点	2点	1点		
業務の質の向上	38	1	12	24	1	0	3.3	b
業務運営の改善等	7	0	1	6	0	0	3.1	b
財務内容の改善	1	0	1	0	0	0	4.0	a
その他重要事項	4	0	0	4	0	0	3.0	b
全体	50	1	14	34	1	0	3.37	B

※全体欄の評点平均値は、加重平均したもの。

2 主要な成果

(1) 業務の質の向上

① 医療の提供

ア 総合医療センター

- (ア) 高度急性期病院としての診療内容等が国に評価され、DPCⅡ群病院に認定。
- (イ) 機能拡充整備した無菌治療室（6 個室）を活用し、血液がん患者等へより質の高い医療を提供。
- (ウ) 出産の際、母子共に死亡する確率が高いとされている重症肺動脈性肺高血圧症患者に対し集中治療を行い、出産に成功。以後、同様の患者を受け入れ。
- (エ) 人工関節センターにおける人工関節（股・膝）置換術の手術件数は県内 1 位。
 - ・人工関節（股・膝）置換術件数（25 年度実績 312 件）

イ こころの医療センター

- (ア) m-ECT（修正型電気けいれん療法）及びクロザピン（統合失調症治療薬）を使用した先進的な治療法を実施。
- (イ) 医療観察法病棟が開棟（暫定 2 床→8 床）し、医療観察法対象者へ適切な医療を提供。

ウ 医療従事者の確保

- (ア) 看護職員の採用について、学校推薦による採用方式を導入し、また、採用試験を複数回実施。
- (イ) 院内保育園の外部委託や大規模改修により、24 時間保育や時間外保育、園児数の増加に対応。

エ 施設設備の整備

- 総合周産期母子医療センターを機能拡充（総合 C）し、また、電子カルテシステムを導入（こころ C）。

オ 医療安全対策、患者サービスの向上

- (ア) 病棟薬剤師の配置や院外処方せん発行率向上により、服薬指導件数が増加（24 年度 5,318 件→25 年度 7,170 件）（総合 C）。
- (イ) 同規模病院と連携した感染防止対策の相互評価や、地域の中小規模病院と連携した感染等の情報共有を実施。
- (ウ) 地下 1 階にコンビニエンスストアを導入するとともに、営業時間を延長（総合 C）。

カ 地域医療への支援

- 紹介率及び逆紹介率が向上し、地域医療支援病院の承認要件を満たした。（総合 C）。

② 医療に関する調査及び研究

ア 治験件数は減少（23年4件 → 24年6件 → 25年度4件）。

イ 県民公開講座の開催（4回）及び病院広報誌の定期発行による情報提供の推進。

③ 医療従事者等の研修

初期臨床研修医及びその他医療関係の実習生を積極的に受入れ。

（2）業務運営の改善等

① 経営体制の確立、効率的・効果的な業務運営、経営改善

ア 医療需要等の変化に的確に対応した業務体制の整備。

・救急科、乳腺科、へき地医療支援センターの設置（総合C）

・司法精神医療室、高次脳機能障害支援センターの設置（こころC）

イ 医薬品の適正な在庫管理を行う SPD 管理システムの効率的な運用。

（3）財務内容の改善

① 収支計画の達成

ア 入院診療収益は、手術件数の増（総合C）、医療観察法病棟稼働開始に伴う増等。

外来診療収益は、外来患者数の増（こころC）、外来患者数の減（総合C）等。

収入の部は、計画に比べ、329百万円増加。

《参考》

区 分		総合医療センター	こころの医療センター
入院	延患者数（人）	152,301	61,265
	診療単価（円）	61,707	21,602
外来	延患者数（人）	217,455	31,557
	診療単価（円）	11,990	6,207

イ 人員増による給与費の増、手術件数の増による診療材料費の増や修繕費、委託

費、水道光熱費などの経費の増（総合C）、医療観察法病棟の減価償却費の増等。

支出の部は、計画に比べ、96百万円増加。

（4）その他重要事項

① 人事・給与制度、就労環境の整備

医師の初任給調整手当の見直し等による就労環境の改善。

3 対処すべき課題

（1）高度急性期病院としての医療機能の充実・強化、DPC II 群病院としての特に診療密度の高い医療の提供（総合C）

（2）長期在院患者の退院促進（こころC）

（3）質の高い医療従事者の確保

（4）地域医療支援病院の承認取得し、より一層の地域医療機関等と連携（総合C）

（5）製造販売後調査及び臨床研究の積極的な受託

（6）医薬品及び診療材料購入経費の削減、診療材料の物流システムの管理・運営（総合C）

平成25年度決算

1 企業会計ベース

(1) 貸借対照表の要旨 (平成26年3月31日現在) (単位 百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
固定資産	15,029	固定負債	13,935
有形固定資産	14,541	資産見返負債	1,265
土地	3,719	長期借入金	1,879
建物	7,894	移行前地方債償還債務	5,508
器械備品	2,254	退職給付引当金	5,283
その他	674	流動負債	3,027
無形固定資産	488	一年以内返済予定	1,012
流動資産	6,616	未払金	1,502
現金及び預金	3,928	その他	513
未収入金	2,540	【負債合計】	16,962
その他	149	資本金	3,144
		利益剰余金	1,539
		【純資産合計】	4,683
合計	21,645	合計	21,645

(注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。以下同じ。

(2) 損益計算書の要旨 (平成25年4月1日～平成26年3月31日) (単位 百万円)

費用及び利益の部		収益の部	
営業費用	15,524	営業収益	15,738
医業費用	14,902	医業収益	13,763
一般管理費	302	運営費負担金収益	1,670
その他	319	その他	305
営業外費用	85	営業外収益	165
臨時損失	11	運営費負担金収益	45
当期純利益	283	その他	120
		臨時利益	0
合計	15,904	合計	15,904

2 官庁会計ベース

(単位 百万円)

収入の部		支出の部	
営業収益	15,755	営業費用	14,387
医業収益	13,775	医業費用	13,910
運営費負担金収益	1,670	一般管理費	286
その他	310	その他	191
営業外収益	170	営業外費用	85
運営費負担金収益	45	資本支出	1,905
その他	124	建設改良費	772
臨時利益	0	償還金	1,132
資本収入	632	資金収支	180
長期借入金	500		
その他資本収入	132		
合計	16,557	合計	16,557

平成25年度収支実績の前年度対比

山口県立病院機構

【医業収益】

入院診療収益は、総合医療センターにおける手術の増などによる診療単価の増、こころの医療センターにおける医療観察法病棟稼働開始に伴う増などにより増加。

外来診療収益は、こころの医療センターにおける外来患者数（精神科デイケア含む）増による増加があったものの、総合医療センターにおける外来患者数の減などにより減少。

【その他収益】

営業収益における運営費負担金は、総合医療センターにおける本館借入償還完了に伴う減、こころの医療センターにおける、黒字化による基礎年金拠出金分の減などにより減少。

その他営業収益は、こころの医療センターにおける医療観察法病棟補助金（準備経費）の減などにより減少。営業外収益における運営費負担金は、借入利息の減により減少。

【医業費用】

医業費用は、人員増による給与費の増、総合医療センターにおける手術の増に伴う診療材料費の増、修繕費、委託費、水道光熱水費など経費の増、こころの医療センターにおける医療観察法病棟の減価償却費の増などにより増加。

【その他費用】

一般管理費は、衛生看護学院閉校による派遣看護教諭等人件費の減により減少。営業外費用は借入利息の減により減少。臨時損失は固定資産除却費の減により減少。

◆対比表（損益計算書ベース）

（単位 百万円）

区 分	H24	H25	差額	主な増減内容（前年度対比）
収入の部	15,819	15,904	85	
営業収益	15,678	15,738	60	
医業収益	13,232	13,763	531	
うち入院診療収益	10,120	10,722	601	診療単価の増
うち外来診療収益	2,866	2,803	△63	外来患者数の減（総合C）
運営費負担金収益	2,100	1,670	△429	本館借入償還完了による減（総合C）
その他営業収益	346	305	△42	医療観察準備補助金の減（こころC）
営業外収益	141	165	24	
運営費負担金収益	53	45	△8	借入利息の減
その他営業外収益	88	120	32	貸倒引当金戻入額の増
臨時利益	0	0	0	
支出の部	15,215	15,620	405	
営業費用	15,080	15,524	444	
医業費用	14,302	14,902	600	
給与費	7,473	7,690	217	人員増による増
材料費	3,487	3,710	223	手術件数増による増
経費	2,053	2,176	123	修繕費、委託費等の増
減価償却費	1,238	1,267	29	医療観察法病棟分の増（こころC）
その他医業費用	51	59	8	研究研修費の増
一般管理費	429	302	△127	派遣看護教諭等人件費の減（本部）
控除対象外消費税等	349	319	△29	資産に係る控除対象外消費税の減
営業外費用	100	85	△14	借入利息の減
臨時損失	36	11	△24	固定資産除却費の減
当期純利益	604	283	△320	

（注）計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。

◆平成25年度収支実績の前年度対比表(部門別内訳)

区分	H24収支実績 A				H25収支実績 B				差額 (B-A)				主な増減理由(前年度対比)		
	総合C	ところC	本部	計	総合C	ところC	本部	計	総合C	ところC	本部	計	総合C	ところC	本部
	(単位 百万円)														
収入の部	13,547	1,976	296	15,819	13,716	2,022	165	15,904	169	45	△130	85			
営業収益	13,434	1,948	296	15,678	13,578	1,995	165	15,738	144	47	△130	60			
医業収益	11,838	1,394	0	13,232	12,243	1,520	0	13,763	405	126	0	531			
うち入院診療収益	8,917	1,203	0	10,120	9,398	1,323	0	10,722	481	121	0	601	診療単価の増 (57,373円→61,707円)		
うち外来診療収益	2,676	191	0	2,866	2,607	196	0	2,803	△68	5	0	△63	患者数の増 (224,806人→217,455人)	医療観察法病棟稼働 開始による増	
運営費負担金収益	1,422	382	296	2,100	1,153	352	165	1,670	△269	△30	△130	△429	患者数の増 (31,107人→31,557人)		
その他営業収益	175	172	0	346	182	123	0	305	7	△49	0	△42	本館借入償還完了(30 年)による減	黒字化による基礎年金 拠出金分の減	派遣看護教諭 等人員費の減
営業外収益	113	28	0	141	139	26	0	165	26	△2	0	24	資産見返負債償入の 増	医療観察法病棟稼働 費補助金の減、資産見返 負債償入の増	
運営費負担金収益	32	21	0	53	26	20	0	45	△6	△2	0	△8	借入利息の減		
その他営業外収益	81	7	0	88	113	7	0	120	32	0	0	32	貸倒引当金戻入額の増、 不用品売却益の増		
臨時利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
支出の部	12,882	1,903	431	15,215	13,359	1,957	304	15,620	477	54	△127	405			
営業費用	12,790	1,859	431	15,080	13,302	1,918	304	15,524	512	59	△127	444			
医業費用	12,490	1,812	0	14,302	13,007	1,895	0	14,902	517	83	0	600			
給与費	6,201	1,273	0	7,473	6,388	1,302	0	7,690	187	29	0	217	医療観察法病棟稼働開 始による人員費増		
材料費	3,400	87	0	3,487	3,617	93	0	3,710	217	6	0	223	医薬品処方の増		
経費	1,802	251	0	2,053	1,909	267	0	2,176	107	16	0	123	手術件数増による増		
減価償却費	1,048	190	0	1,238	1,043	225	0	1,267	△5	34	0	29	修繕費、委託費、水道 光熱水費の増	委託費、水道光熱水費の 増(医療観察法病棟)	
その他医業費用 (研究研修費)	40	11	0	51	51	8	0	59	11	△3	0	8	H18導入CTの償却完 了	医療観察法病棟分の 増	
一般管理費	0	0	429	429	0	0	302	302	0	0	△127	△127	研究研修費(医療観察 法病棟)の減		
その他営業費用	300	48	1	349	295	23	1	319	△5	△24	0	△29	控除対象外消費税の 減(3デスラMRI)	控除対象外消費税の 減(医療観察法病棟)	
営業外費用	56	44	0	100	46	39	0	85	△10	△4	0	△14	借入利息の減	借入利息の減	
臨時損失	36	0	0	36	11	0	0	11	△24	0	0	△24	固定資産除却費の減		
当期純利益	665	74	△135	604	357	64	△138	283	△308	△9	△3	△320			

(注)計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。

平成25年度収支計画と収支実績の対比

山口県立病院機構

【医業収益】

入院診療収益は、総合医療センターにおける手術の増などによる診療単価の増、こころの医療センターにおける医療観察法病棟稼働開始に伴う増などにより増加。

外来診療収益は、こころの医療センターにおける外来患者数（精神科デイケア含む）増による増加があったものの、総合医療センターにおける外来患者数の減などにより減少。

【その他収益】

営業収益における運営費負担金は、派遣看護教諭等人件費の減や共済追加費用の減などにより減少。

その他営業収益は、こころの医療センターにおける医療観察法病棟補助金（運営経費）増などにより増加。営業外収益における運営費負担金は、借入利息の減により減少。

【医業費用】

医業費用は、支給人員減（現員減）による給与費の減があったものの、修繕費、委託費、水道光熱水費など経費の増、総合医療センターにおける手術の増に伴う診療材料費の増などにより増加。

【その他費用】

一般管理費は、派遣看護教諭等人件費の減などにより減少。営業外費用は借入利息の減により減少。臨時損失は固定資産除却費の減により減少。

◆対比表（損益計算書ベース）

（単位 百万円）

区 分	収支計画	収支実績	差額	主な増減内容（計画対比）
収入の部	15,575	15,904	329	
営業収益	15,433	15,738	305	
医業収益	13,400	13,763	364	
うち入院診療収益	10,266	10,722	455	診療単価の増
うち外来診療収益	2,888	2,803	△85	外来患者数の減（総合C）
運営費負担金収益	1,779	1,670	△109	派遣看護教諭等人件費の減（本部）
その他営業収益	255	305	50	医療観察運営補助金の増（こころC）
営業外収益	141	165	24	
運営費負担金収益	48	45	△3	借入利息の減
その他営業外収益	93	120	26	貸倒引当金戻入額の増
臨時利益	0	0	0	固定資産売却収入の増
支出の部	15,524	15,620	96	
営業費用	15,409	15,524	115	
医業費用	14,699	14,902	203	
給与費	7,957	7,690	△267	支給人員の減（現員減）
材料費	3,415	3,710	295	手術件数増による増
経費	2,060	2,176	115	修繕費、水道光熱水費等の増
減価償却費	1,201	1,267	66	早期購入による月割額の増
その他医業費用	65	59	△6	研究研修費の減
一般管理費	392	302	△90	派遣看護教諭等人件費の減（本部）
控除対象外消費税等	317	319	2	消費税対象経費の増
営業外費用	94	85	△9	借入利息の減
臨時損失	20	11	△9	固定資産除却費の減
当期純利益	51	283	232	

（注）計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。H25収支計画欄については、税抜表示へ組み替えている。

◆平成25年度収支計画と収支実績との対比表(部門別内訳)

計 画 対 比

(単位 百万円)

区分	H25収支計画 A			H25収支実績 B			差額 (B-A)			主な増減理由(計画対比)		
	総合C	ところC	本部	総合C	ところC	本部	総合C	ところC	本部	総合C	ところC	本部
収入の部	13,357	1,983	235	15,575	13,716	165	15,904	359	△69	329		
営業収益	13,243	1,956	235	15,433	13,578	165	15,738	335	△69	305		
医療収益	11,876	1,523	0	13,400	12,243	0	13,763	367	△3	364		
うち入院診療収益	8,927	1,339	0	10,266	9,398	0	10,722	471	△16	455	診療単価の増(56,483円→61,707円)	医療親愛病棟分の減(運営補助金の増)
うち外来診療収益	2,705	183	0	2,888	2,607	0	2,803	△98	13	△85	患者数の増(23,504人→31,557人)	
運営費負担金収益	1,189	356	235	1,779	1,153	165	1,670	△36	△4	△109	不採算部門収支改善による減、共済追加費用減	共済追加費用減
その他営業収益	178	77	0	255	182	0	305	4	46	50	医師派遣に係る受託収入返負債戻入、高次脳障害等の減	医療観察補助金、資産戻入、高次脳障害等の増
営業外収益	115	27	0	141	139	0	165	24	0	24		
運営費負担金収益	28	21	0	48	26	0	45	△2	△1	△3	借入利息の減	借入利息の減
その他営業外収益	87	6	0	93	113	0	120	26	1	26	貸倒引当金戻入額の増	貸倒引当金戻入額の増
臨時利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出の部	13,163	1,967	394	15,524	13,359	304	15,620	196	△9	96		
営業費用	13,090	1,925	394	15,409	13,302	304	15,524	212	△7	115		
医療費用	12,797	1,902	0	14,699	13,007	0	14,902	210	△8	203		
給与費	6,635	1,322	0	7,957	6,388	0	7,690	△247	△20	△267	現員減による減	現員減による減
材料費	3,327	88	0	3,415	3,617	0	3,710	291	5	295	稼働増による増	医薬品処方の増
経費	1,798	263	0	2,060	1,909	0	2,176	111	4	115	修繕費、水運光熱費等の増	医療観察法病棟関連経費の減
減価償却費	981	221	0	1,201	1,043	0	1,267	62	4	66	早期購入による月割額の増	早期購入による月割額の増
その他医療費用(研究研修費)	57	8	0	65	51	0	59	△6	0	△6	研究研修費の減	研究研修費の増
一般管理費	0	0	392	392	0	302	302	0	△90	△90		派遣看護教諭等人員費の減
控除対象外消費税等	293	23	1	317	295	1	319	2	0	2	消費税対象経費の増	消費税対象経費の増
営業外費用	53	42	0	94	46	0	85	△7	△2	△9	借入利息の減	借入利息の減
臨時損失	20	0	0	20	11	0	11	△9	0	△9	資産除却費の減	資産除却費の減
当期純利益	194	16	△159	51	357	△138	283	163	48	232	21	

(注)計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。H25収支計画欄については、税抜表示へ組み替えている。